

表 アイルランドの行動規制緩和ロードマップ

移行時期（注1）	緩和の概要
6月2日	<ul style="list-style-type: none"> ●ホテルなどの宿泊サービスの再開を許可（レジャー施設および屋内レストラン、バーなどのサービスは宿泊者のみ利用可能）。
6月7日	<ul style="list-style-type: none"> ●屋外イベントの人数制限を緩和（大半の会場は最大100人まで。収容可能人数が5,000人以上の会場は最大200人まで）。 ●映画館、劇場の再開を許可。 ●運転免許試験の一部再開を許可（月2万5,000件実施。関連試験場の順次再開）。 ●自宅での面会を許可（新型コロナワクチン未接種の世帯が、未接種の1世帯からの来訪者受け入れることを許可）。 ●結婚式、披露宴の開催可能人数を最大25人に引き上げ。 ●屋外でのスポーツの試合開催を許可。 ●ジムやプール、レジャーセンターの再開を許可（個人トレーニングのみ）。 ●レストランやバーの屋外営業を許可。 ●テーマパークなどの屋外娯楽施設の再開を許可。 ●ドライブイン・シネマおよびドライブイン・ビンゴの再開を許可。 ●水泳のレッスンや教室の再開を許可。 ●行動規制緩和に向け、6月中開催予定のスポーツおよび文化イベントの一部について、パイロット・イベントとして開催。これにより、必要な防護措置実施のための準備などについて評価を行う。7月の再開、および8月の参加可能人数拡大のための指針となる。
7月5日	<ul style="list-style-type: none"> ●自宅での面会可能人数を、最大で他の3世帯に拡大。 ●結婚式、披露宴の開催可能人数を最大50人に引き上げ。 ●ビジネスや芸術などを含む各種屋内イベントの開催を許可。（1グループ6人までとし、最大で50人の参加を許可。さらに、大規模会場で、感染対策や社会的距離の確保が可能であれば、最大で100人の参加を許可）。 ●屋外での大規模イベントの参加可能人数を拡大（大半の会場は最大200人まで。収容可能人数が5,000人以上の会場は最大500人まで）。 ●屋内トレーニングやエクササイズ、ダンスは最大6人までのグループで再開を許可。 ●レストランやバーでの屋内営業を許可。 ●ボウリングやゲームセンター、スケートリンクなどの屋内活動は、適切な部門別ガイダンスに準ずる。
7月19日	<ul style="list-style-type: none"> ●公衆衛生の状況に応じて、EUおよびEFTA（注2）加盟国を出発地とする渡航者については、EUデジタルCOVID証明書（DCC）を運用する予定。
8月以降	<ul style="list-style-type: none"> ●屋内外イベントの参加可能人数の更なる拡大。 ●結婚式、披露宴の開催可能人数を最大100人に引き上げ。 ●公共交通機関運行の完全復旧。

（注1）移行時期は、最も早い場合の時期。感染状況やワクチン接種状況により、これより遅くなることもあり得る。

（注2）スイス、アイスランド、ノルウェー、リヒテンシュタイン

（出所）アイルランド政府資料を基にジェットロ作成